

【ときわ病院理念】

明るく開かれた精神科医療をめざし「人権擁護の精神」を尊重し、社会福祉法人としての伝統と人間愛の精神をもって運営します。



ときわだより 第23号 (春号)

〒921-8834

野々市市中林4丁目123番地

TEL(076)-248-5221(代表)



令和5年は全国的に桜の開花が例年より早くみられました。ときわ病院敷地内の桜並木も3月末には満開となり、淡いピンク色の桜が青空に映えていました。新年度を迎えたときわ病院では、浅野哲弘医師が副院長に就任し、新任の内藤暢茂医師が医局長に就任となりました。

副院長就任のごあいさつ

精神科医療は近年さまざまな治療法や新たな治療薬の研究開発など飛躍的に進歩しています。その一方で、現代社会は多種多様のストレスや不安を生み、人々のメンタルヘルスへの関心やそのニーズはさらに高まっています。わたしたちはこのように、精神科医療の向上や社会の変化を踏まえ、患者様に寄り添い、信頼性のある医療を提供し続けることを目指します。そして社会福祉法人として地域福祉の充実・発展という公共性にも寄与していけるよう努めてまいりたいと思います。

あさの てつひろ
ときわ病院 副院長 浅野 哲弘

新任医師【医局長】のご紹介



ないとう のぶしげ

ときわ病院 医局長 内藤 暢茂

出身大学	金沢大学	専門分野	総合病院精神医学
前勤務地	金沢大学附属病院		
趣味	読書 映画鑑賞		
抱負	病院のルールや紙カルテなど慣れないことはたくさんありますが、皆さんから丁寧に教えていただいで感謝しています。なるべく早く慣れて、力になれるよう頑張ります。		

外来診療時間一部変更しました。こちらからご確認ください。





R5年4月17日から、送迎ルートが3ルートに変更します。ルート詳細はときわ病院玄関ホールに掲示中です。右記のQRコードからも確認可能です。



3月6日～11日

1階ホールにて デイケア作品展がありました

どの作品も細部まで丁寧に仕上げられていて、見ごたえのある展示会でした！



精神科の作業療法について

精神科作業療法とは、作業療法士が中心となり、医師や看護師とも協力しながら、患者様一人ひとりの目標に合わせて、さまざまな

活動を行いながら精神的・社会的回復を図っていく“心のリハビリテーション”で、精神科治療の一つです。活動を通じて症状の安定や心身の機能の維持・向上をはかり、自分らしい生活が送れるように支援します。精神科作業療法のプログラムは、音楽療法・手工芸・レクリエーション・スポーツ・体操・パン作りなどを行っています。

※ 参加に際しては医師による処方が必要になりますので、主治医にご相談ください。



詳細は、
こちら



無料個別相談のお知らせ

※予約は不要です

R5年 5月13日(土)	家庭生活における困りごとについて	外来・訪問看護
6月10日(土)	デイケアオープンDay「精神科デイケアをご存知ですか」	デイケア
7月 8日(土)	障害福祉サービスについて	地活・GH

にこにこ会（家族交流会）のご案内

※予約は不要です

精神障害者を家族に持つ人たちが、語り合い、分かち合う会です。

1人で悩まないで、是非一度ご参加ください。

【第2土曜日、10時から行います】 お問い合わせは地域連携室(076-248-950)へ。

初めての受診の方や入院・転院のご相談は、地域連携室までご連絡ください。

初めて受診の方や一年以上間の空いている方は、事前にご連絡ください。

TEL: 076-248-5221 (代表)

TEL: 076-248-9502 (地域連携室)